

シラバス参照

映画史入門

科目コード	2666375	授業概要	【授業内容】 20世紀がわれわれに残した巨大な文化遺産というべき映画の歴史を概観するとともに、物語映画の骨格を作り上げた重要な監督たち、およびその代表的な作品について解説します。 【授業テーマ】 第1回シネマトグラフの誕生—リュミエール兄弟による発明の意味 第2回物語映画の成立—D.W.グリフィスのもたらしたもの 第3回サイレント映画の絶頂—チャップリン作品とその世界的反響 第4回第二次大戦と映画—ヨーロッパの危機と再生 第5回越境する映画—ジャン・ルノワールの軌跡 第6回日本映画の黄金時代—小津、溝口、黒澤 第7回新しい波—解放された映画 第8回まとめ—映画の現在 【学生へのメッセージ】 映画史の流れを大まかに掴むことを目標とします。授業中に一本の映画をまるごと見るということはありません。この授業がみなさんにとって、世界の多様な映画を発見し、あるいは見直すきっかけとなることを願っています。 【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及びレポートの評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 ・映画とは何か(アンドレ・バザン／岩波文庫／¥1,122／ISBN=9784003357811) 上下2巻 【その他(特記事項)】 この科目は2009～2015年度「共通科目」に該当します。
学習センター	岡山学習センター		
学習センターコード	33A		
クラスコード	K		
科目名	映画史入門		
科目区分	導入科目:人間と文化		
ナンバリング	210		
定員	30名		
担当講師	ノザキ カン 野崎 欽 (放送大学・教授)		
日程 実施時間	2025年04月19日(土)第1時限 09:50～11:20 2025年04月19日(土)第2時限 11:30～13:00 2025年04月19日(土)第3時限 14:00～15:30 2025年04月19日(土)第4時限 15:40～17:10 2025年04月20日(日)第1時限 09:50～11:20 2025年04月20日(日)第2時限 11:30～13:00 2025年04月20日(日)第3時限 14:00～15:30 2025年04月20日(日)第4時限 15:40～16:25 2025年04月20日(日)試験・レポート等 16:25～17:10		
実施会場	この授業は、【岡山学習センター】で行います。		

戻る